

平成27年
11月28日(土)
(開場 13:45)
14:10~17:20

第4回
高知コアセンター
講演会

最先端科学と科学教育の架け橋を考える

高知から広げよう！地球の科学

入場無料!!

定員：一般 500名

イントロダクション

石川 剛志 (海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 高知コア研究所 所長)
「高知コアセンターの最先端科学と科学教育の未来」

講演

稲垣 史生 (JAMSTEC 高知コア研究所 地球深部生命研究グループ グループリーダー)
「地球深部探査船「ちきゅう」が切り拓く生命・地球環境の過去と未来
～世界最深の海底下生命の発見～」

池原 実 (高知大学 海洋コア総合研究センター 教授)
「気候変動の謎を深海底からさぐる～IODP, ベーリング海, そして高知～」

パネルディスカッション

コーディネーター 徳山 英一 (高知大学 海洋コア総合研究センター センター長)
「高知における最先端科学と科学教育の架け橋について考える」

会場 高知県立県民文化ホール
グリーンホール

共同主催

国立大学法人 高知大学 海洋コア総合研究センター
国立研究開発法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 高知コア研究所

お問い合わせ

■ 国立大学法人 高知大学 研究国際部 海洋コア室

Tel 088-864-6712
Email kk21@kochi-u.ac.jp

■ JAMSTEC 高知コア研究所 管理課

Tel 088-878-2189
Email kcc.contact@jamstec.go.jp



フェスタ
国立大学2015

プログラム

14:10 開会 ■ 開会のごあいさつ_ 脇口 宏 (高知大学 学長)
■ 来賓のごあいさつ_(未定)

14:20~14:30 イントロダクション
石川 剛志
「高知コアセンターの最先端科学
と科学教育の未来」



■ 地球科学の様々な分野で世界をリードする高知コアセンターの研究活動と、室戸世界ジオパークをはじめとする地球と人間の関わりについての学びの場との間にはどんな架け橋が期待できるのか？本講演会を通して考えましょう。

14:30~15:15 講演 1 稲垣 史生
「地球深部探査船「ちきゅう」が切り拓く
生命・地球環境の過去と未来
~世界最深の海底下生命の発見~」

■ 青森県八戸沖の掘削調査により、私達は海底下 2466m までのサンプル採集に成功しました。そして、石炭等の資源形成にも関与する世界最深の海底下生命活動を発見したのです。今回は、米科学雑誌サイエンスにも発表されたその研究成果をご紹介します。



15:15~16:00 講演 2 池原 実
「気候変動の謎を深海底からさぐる
~IODP, ベーリング海, そして高知~」



■ 深海底のお宝(堆積物)求めて、北へ南へぶらぶら船旅。タイムマシンに乗った気分で、気候変動の謎をさぐる旅に出よう。ベーリング海と高知を舞台にした、ミクロの証拠から地球史を探究する研究現場を紹介します。

16:00~16:10 休憩

16:10~17:10 パネルディスカッション
「高知における最先端科学と
科学教育の架け橋について考える」

■ コーディネーター ■

徳山 英一

(高知大学 海洋コア総合研究センター センター長)

17:10 閉会 ■ 閉会のごあいさつ_ 白山 義久 (JAMSTEC_理事)



司会進行

アナウンサー

竹村 志麻

(KUTV テレビ高知)

第 4 回
高知コアセンター
講演会

高知から広げよう！地球の科学 ~最先端科学と科学教育の架け橋を考える~

講演会場

「高知県民文化ホール」
(グリーンホール)

〒780-0870 高知市本町 4 丁目 3-30
TEL 088-824-5321

■ お車をご利用の場合

高知自動車道「南国 I.C.」から約 30 分、「高知 I.C.」から約 20 分。

■ JR をご利用の場合

「JR 高知駅」からタクシーで約 10 分。

■ 路面電車をご利用の場合

「県庁前」電停から徒歩で数分。

■ 駐車場のご案内

県民文化ホールの駐車場はホール関係者専用となっております。
ご来場のお客様は周辺の有料駐車場をご利用ください。

高知コアセンター (KCC) は、「国立大学法人 高知大学」と
「国立研究開発法人 海洋研究開発機構」が共同で運営する
研究施設の名称です。

